

J's REPORT

第72期 中間期株主通信
2024.04.01 - 2024.09.30

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

当社は、来年1月11日で創業70周年の節目を迎えます。これもひとえに株主の皆様からのご支援の賜物であり、心より感謝申しあげます。

当社は創業以来、貨幣処理分野を中心に、幾多の経済情勢の変動や技術革新をその都度変革の好機と捉え、様々な課題に挑戦し続けることで、これまで持続的な成長を実現してまいりました。今後も時代の変化と共に成長を遂げるための挑戦と変革に積極的に取り組み、モノづくりやサービスの提供を通じて、豊かで持続性のある社会の実現に貢献する企業であり続けることを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続きご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

敬具

2024年12月

代表取締役社長

上東 洋次郎



連結業績ハイライト

CONSOLIDATED OPERATING HIGHLIGHTS

第72期中間期

当期上半期の業績は、良好な市場環境を背景としたゲーミング市場向けの販売増加に加え、世界的に需要が増加しているセルフレジ精算機向けの製品販売が牽引役となり、更に国内の改刷対応に伴う更新需要等も加わったことから、売上高、各段階利益ともに前年同期比で大幅に増加いたしました。

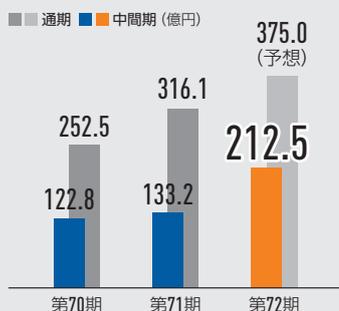
第72期の見通し

当期下半期は、国内の新札特需の一巡により、上半期との比較では減速傾向となるものの、ゲーミング市場向けは堅調な需要が継続することが見込まれることから、売上高、営業利益及び経常利益は前期水準を上回る見込みであります。一方、当期純利益は為替相場の変動なども考慮し、ほぼ前期並みを予想しております。

売上高

21,253 百万円

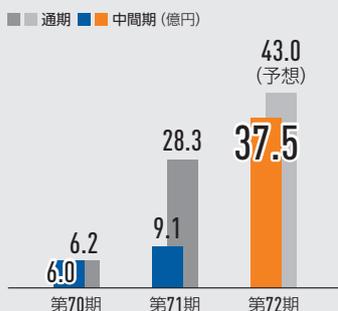
前年同期比 59.5%増



営業利益

3,755 百万円

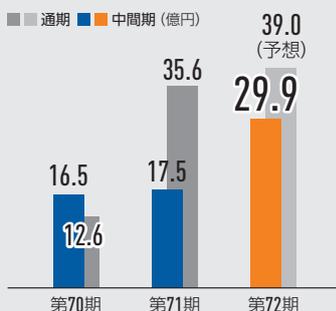
前年同期比 308.4%増



経常利益

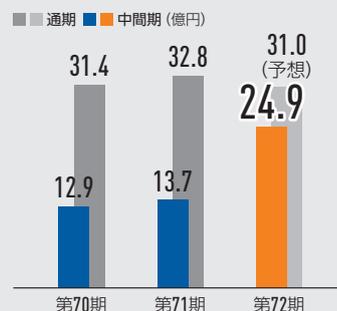
2,993 百万円

前年同期比 70.4%増

親会社株主に帰属する
中間 (当期) 純利益

2,490 百万円

前年同期比 81.6%増



ROE

10.7% (第72期予想)

中期経営計画目標値 8%以上



ROEについては、当期業績予想にて為替差損の計上（前期は為替差益を計上）を見込んでいることから、前期実績をやや下回る水準で推移しておりますが、中期経営計画にて掲げている8%を上回る10%程度で推移する見込みであります。

グローバルゲーミング



紙幣識別機ユニット
i-VIZION

売上高 **10,684**百万円 前年同期比 63.6% 増

セグメント利益 **2,287**百万円 前年同期比 112.6% 増

■北米及び欧州地域におけるカジノゲーム機搭載用の紙幣識別機ユニット及びプリンターユニットの販売増加



海外コマーシャル

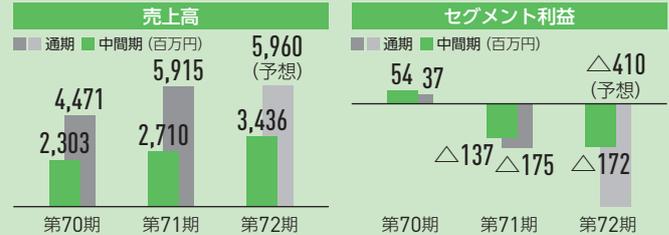


紙幣還流ユニット
MRX

売上高 **3,436**百万円 前年同期比 26.8% 増

セグメント損失 **172**百万円 前年同期は 137百万円の損失

■欧州地域におけるセルフレジ精算機向けの紙幣還流ユニットの販売増加
■北中南米地域の新市場開拓に向けた新製品の研究開発等の増加



国内コマーシャル



硬貨還流装置
CRU-06

売上高 **2,422**百万円 前年同期比 137.9% 増

セグメント利益 **954**百万円 前年同期は 28百万円の利益

■駐車場精算機及び飲食店券売機向けの紙幣還流ユニットの販売増加
■新紙幣の改刷対応に伴う更新需要の増加



遊技場向機器

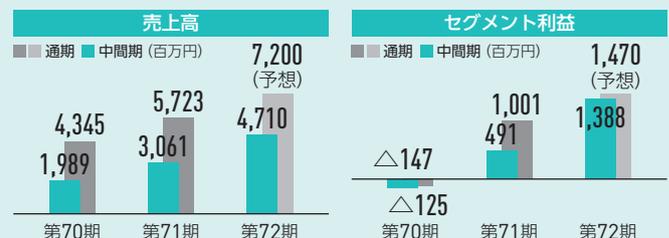


スマート遊技機専用ユニット
V-REX3

売上高 **4,710**百万円 前年同期比 53.9% 増

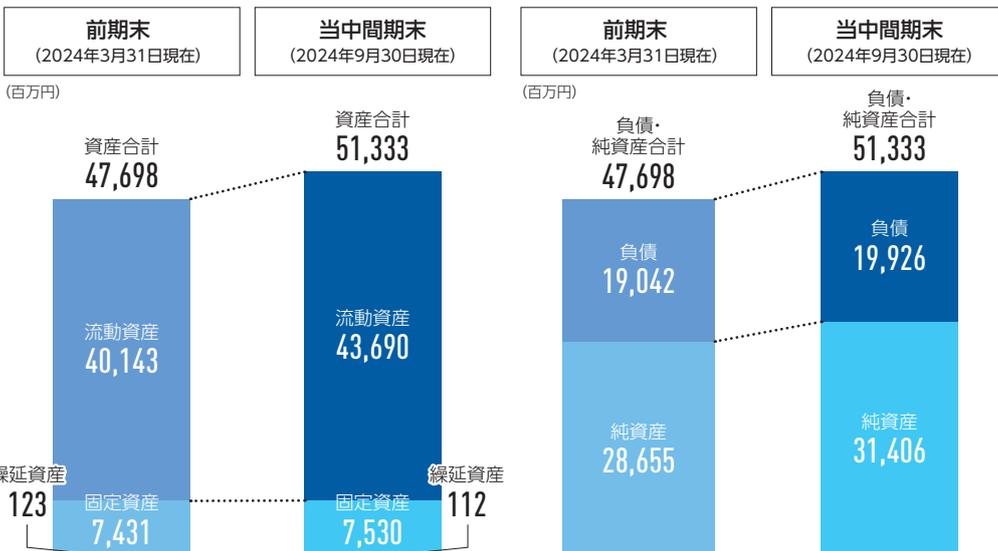
セグメント利益 **1,388**百万円 前年同期比 182.6% 増

■新紙幣の改刷対応に伴う紙幣識別機ユニット・紙幣搬送システム等の周辺機器の販売増加
■スマート遊技機専用ユニットの販売増加



連結貸借対照表

CONSOLIDATED BALANCE SHEET



Point

資産・負債・純資産

流動資産は「現金及び預金」、「受取手形、売掛金及び契約資産」及び「電子記録債権」が増加いたしました。負債は、新規借入に伴う「1年内返済予定の長期借入金」及び「長期借入金」が増加いたしました。純資産は、主に自己株式の買付に伴う「自己株式」が増加した他、親会社株主に帰属する中間純利益の計上等による「利益剰余金」、在外子会社の時価評価による「為替換算調整勘定」がそれぞれ増加いたしました。

1 創立70周年を迎えるにあたって

●記念配当の実施

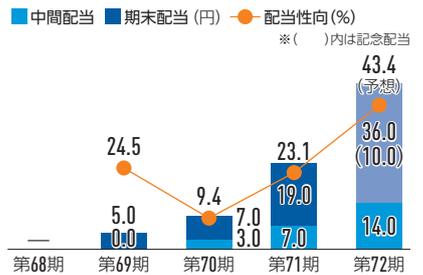
当社は、来年1月11日をもって創立70周年を迎えます。
これを記念して2025年3月期の期末配当において、1株当たり10円の記念配当を実施することといたします。
これにより、2025年3月期の年間配当金は、1株当たり50円（中間配当金1株当たり14円を含む）となります。

●創立70周年記念サイトを開設予定

来年1月11日に開設予定の本サイトでは、第1弾として当社発展の礎を築いてきた製品にフォーカスして、これまでの70年間を振り返るヒストリー等の掲載を予定しており、第2弾では当社70周年記念誌をデジタルコンテンツにて掲載予定であります。同日に当社ホームページにて本サイトのご案内を掲載いたしますので、是非ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

70周年記念サイトイメージ

1株当たり配当金／配当性向の推移



2 海外の様々な展示会に出展

当社では、更なるシェアの維持・拡大に向けて、世界各国の展示会に出展しております。本年10月開催の北米カジノ・ゲーミング業界最大の展示会である「Global Gaming Expo (G2E) 2024」では、主力製品の紙幣識別機ユニットの他、カジノホールの運営効率化・遊技客の利便性を向上させるシステム製品等を出展し、昨年を上回る多くの来場客で賑わいました。

特に、北米カジノホテルへの導入が正式決定したカジノホールバックヤードの現金管理業務を省力化・自動化するシステム「ICB ASAP®」については、多数の来場客や大手カジノ関係者の注目を集め、現地メディアにも取り上げられるなど、今後の販売展開を促進させる絶好の機会となりました。



Global Gaming Expo (G2E) 2024 (ラスベガス)



ICB-ASAP® - Intelligent Cash Box with Automated Secure Asset Processing

また、当社の重要施策の一つである海外コマース市場での販路拡大に向け、南米サンパウロにて開催された「FEBRABAN TECH 2024」や、北米ラスベガスで開催されたコンビニエンスストア関連機器業界最大の展示会である「NACS SHOW 2024」への出展などの精力的な広報活動を実施いたしました。

このような機会を通じて、JCMブランドの更なる知名度の向上や、販路開拓に引き続き傾注してまいります。



RCR - Retail Cash Recycler

3 次世代型軽量物搬送システム ALTASIA∞ がグッドデザイン賞を受賞

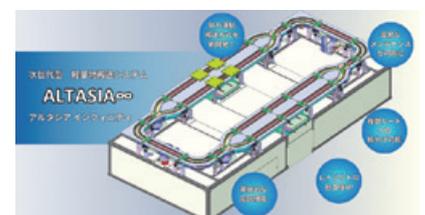
アルタシア インフィニティ

「ALTASIA∞」は、遊技場向けの紙幣搬送システム「ALTASIA」に採用したエアと磁力による搬送駆動方式を用いて、本方式の特徴である省エネ運転と自由度の高い搬送経路などの優位性はそのままに、重量物等の対応を図ることで外食、小売り、物流等の幅広い産業分野での物品の供給や回収、工場内の物品搬送等の省力化を実現できる製品であります。

今般、多様な業界での認知獲得をはかる目的で、2024年度グッドデザイン賞に応募した結果、設計の柔軟性と省電力、低コストが評価され同賞を受賞したものであります。

現在、他分野展開に向けた構想を展開しております。

GOOD DESIGN AWARD 2024



次世代型軽量物搬送システム ALTASIA∞

■ 会社概要

商号	日本金銭機械株式会社 JAPAN CASH MACHINE CO., LTD.
設立	1955年1月11日
本社	大阪市浪速区難波中二丁目11番18号
東京本社	東京都中央区東日本橋二丁目23番2号
資本金	2,220,316千円
当社グループ拠点 (国内営業拠点)	大阪、東京
(海外営業拠点)	ラスベガス、シカゴ (米国)、 サンパウロ (ブラジル)、 デュッセルドルフ (ドイツ)、 ミルトンキーンズ (英国)、 シドニー (豪州)
(研究開発拠点)	大阪、東京、バンコク (タイ)
(生産拠点)	長浜 (滋賀)、ラグナ (フィリピン)

■ 取締役及び監査役

代表取締役社長	上東 洋次郎
常務取締役	高垣 豪
取締役	井内 良洋
取締役	中谷 議人
取締役	今井 崇智
社外取締役	吉川 興治
社外取締役	猿渡 辰彦
取締役 (監査等委員)	寺岡 路正
社外取締役 (監査等委員)	佐藤 陽子
社外取締役 (監査等委員)	米倉 裕樹

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

単元株式数	100株
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル) (受付時間 平日9時~17時)
(ホームページURL)	https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

■ 株式の状況

発行可能株式総数	118,000,000株
発行済株式の総数	29,672,651株
単元株式数	100株
株主数	19,454名

■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
上東興産株式会社	4,661	17.31
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,788	10.35
上東 洋次郎	1,458	5.41
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	711	2.64
上東 好子	638	2.37
株式会社りそな銀行	563	2.09
株式会社三井住友銀行	503	1.87
トーターエンジニアリング株式会社	432	1.61
日本生命保険相互会社	403	1.50
日本金銭機械従業員持株会	320	1.19

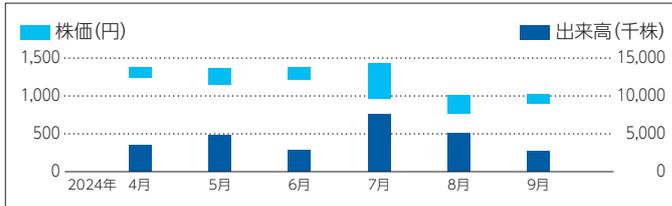
注) 持株比率は自己株式(2,741,263株)を控除して計算しております。

■ 株式分布状況

個人、その他	14,418千株 (48.59%)
事業法人、その他法人	5,901千株 (19.89%)
金融機関	5,319千株 (17.93%)
証券会社	774千株 (2.61%)
外国法人等	517千株 (1.74%)
自己株式	2,741千株 (9.24%)



■ 株価・出来高の推移



公告方法	電子公告により行う。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。 (公告掲載URL) https://www.jcm-hq.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	6418

株式に関する「マイナンバー制度」について

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- ▶ 証券会社でお取引をされている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- ▶ 特別口座に記録されている株主様
左記特別口座の口座管理機関までお問い合わせください。



日本金銭機械株式会社
JAPAN CASH MACHINE CO., LTD.

〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目11番18号
(お問い合わせ先) 広報・IRグループ TEL (06) 6643-8400

